

2026年6月吉日

関係各位

一般社団法人 日本技術者連盟  
会長 村上 雅人

## 第2次米国・カナダSMRと次世代原子力サプライチェーン調査団

### 派遣に伴うご案内

— SMRの新たな役割と北米サプライチェーン戦略の最前線 —

— なぜ今SMRなのか：AI時代のエネルギーインフラと産業転換 —

— AI・産業需要が牽引する次世代原子力と日本企業参入機会

商業用原子炉は今日から見れば小規模の出力から始まってスケールメリットを享受するため次第に大型化されて行きました。にも拘らず今日SMR小型モジュール炉が世界で脚光を浴びているのは何故でしょうか？

第一の理由は投資リスクを回避しつつ需要増に見合っ形でSMRを増設するリスク回避の姿勢。

第二に電力網の小さい開発途上国でも原子力発電の機運が高まる中、電力網の規模に適合するサイズ選定-加盟国の多くが開発途上国であるIAEAは要望に応えSMR(当時はSmall and Medium Sized Reactorと呼称)を包括的に纏めた技術図書を1995年に刊行しました。

第三にダウ・ケミカルに見られる需要地近接での熱電併給の機運、更にはAIデータセンターへの安定した電力の供給の機運が挙げられます。

一方、2025年10月の日米首脳会談で合意の「対米投融資のうち「日米エネルギーインフラ枠組み合意」の枠組みの下でAIデータセンター等を支えるエネルギーインフラとして、2026年3月にはSMRや天然ガス火力発電の整備に最大730億ドル(約11兆円)規模の米国への投資が発表され、この構想が具体化されれば、これを支えるサプライチェーンは日本企業にとっても大きな参入機会となろうかと思われます。この様な変化が最も顕著に出ている米国カナダのSMRの現状と背景及びSMRサプライチェーンの知見を得るために産業界を主体とした調査団を派遣するのは時宜に適ったものと思われます。

申込締切は 2026/6/15 (月) です。

第2次米国・カナダSMRと次世代原子力サプライチェーン  
調査団 団長 工学博士 尾本 彰

#### 【調査すべきポイント】

- I. SMR導入・商用化の最新実装状況、SMRプロジェクトの進捗状況。標準モジュール建設計画
- II. SMR選定理由と経済性・建設遅延回避の見通し
- III. SMR/大型炉サプライチェーンの考え方と実態、主要サプライヤー構成
- IV. AIデータセンター・熱電併給等需要との関連
- V. 連邦政(NRC/DoE)との関係・州政府との制度
- VI. 日本企業への示唆 参入可能分野 JV / 技術提携、部材供給 EPC・保守、データセンター設備ほか

## 『第2次米国・カナダSMRと次世代原子力サプライチェーン調査団』 参加要項

1. テーマ：『第2次米国・カナダSMRと次世代原子力サプライチェーン調査団』

2. 期間：2026年 7月12日（日）～7月19日（日）8日間（予定）

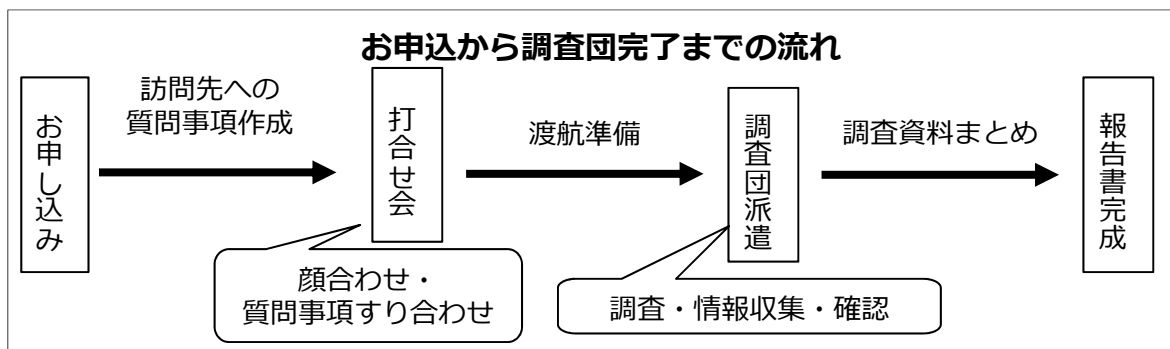
3. 主催：一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）

4. 団長：尾本 彰 氏（工学博士）

東京大学で原子力工学を専攻。東京電力株式会社原子力技術部長、IAEA原子力発電部長、東京大学 特任教授、原子力委員会 委員、東京工業大学 特任教授、電力中央研究所 リスク研究センター 特任顧問を歴任。

### 5. 調査ポイント：

- I. SMR導入・商用化の最新実装状況、SMRプロジェクトの進捗状況。  
標準モジュール建設計画
- II. SMR選定理由と経済性・建設遅延回避の見通し
- III. SMR/大型炉サプライチェーンの考え方と実態、主要サプライヤー構成
- IV. AIデータセンター・熱電併給等需要との関連
- V. 連邦政府（NRC/DoE）との関係・州政府との制度
- VI. 日本企業への示唆 参入可能分野 JV / 技術提携、  
部材供給 EPC・保守、データセンター設備ほか。



予定訪問先及び概要（ご依頼中ですが、諸事情で変更になる場合もあります。予め、ご了承下さいますようお願い申し上げます。）

## CA カナダ側

### 1) Organization of Canadian Nuclear Industries (OCNI) トロント

概要 カナダ原子力産業界の主要団体で、SMRを含むサプライチェーン形成の中核 組織。  
OPG、GE Hitachi、AtkinsRéalis (IBSNC-Lavalin)、Candu Energy など  
多数会員企業を束ねている。

#### SMRの取組

Darlington SMR関連サプライヤー開拓、国内外企業マッチング  
認証・調達要件説明、サプライチェーン強靱化、AI / Data Center関連など。  
AI事業主体ではありませんが、SMRをAIデータセンター向けクリーンベースロード電源として  
位置付ける議論には非常に良いと思われます。  
Mr. Brian Fehrenbach、Director, Business Development and SMR Supply  
Chain Developmentのご協力の下、トロント周辺企業とのMeetingを予定。

### 2) Darlington Nuclear Generating Station ダーリングトン

所有者 / 運営者 Ontario Power Generation (OPG)  
概要 CANDU 4基、約3,500MW、Ontario州電力の約20%供給

### 3) Darlington New Nuclear Project (DNNP) / Darlington SMR Site ダーリングトン

所有者 Ontario Power Generation (OPG)  
概要 世界で最も注目されるSMR現場の一つ。  
GE Hitachi BWRX-300 初の商用SMR建設案件 1号機建設ライセンス発給済み

#### SMRの取組

4基計画、300MW級、2030年運転目標。AI / Data Centerの取組。  
：AI DCへの専用PPA可能性、ベースロード供給、冷却インフラ など。

## US 米国側

### 4) Tennessee Valley Authority, Clinch River Nuclear SMR Project オークリッジ

所有者 Tennessee Valley Authority (TVA)  
概要 国で最も有望なSMR候補地の一つです。  
BWRX-300、DOE支援案件、既存インフラ活用

#### SMRの取組

GE Hitachi連携、商用化準備、規制協議進行中  
AI / Data Center  
TVAは近年、大規模データセンター需要、AI電力需要増、原子力活用に積極的です。

### 5) Dow Chemical ミシガン州ミッドランド or テキサス州シードリフト 高温化ガス炉X-100 SMRを用いた化学プラントへの熱電供給を計画し許認可申請中。

又は、

### 6) Catawba Nuclear Station, Duke Energy? サウスカロライナ州

所有者 Duke Energy、  
概要 約2,300MW、米東南部重要電源

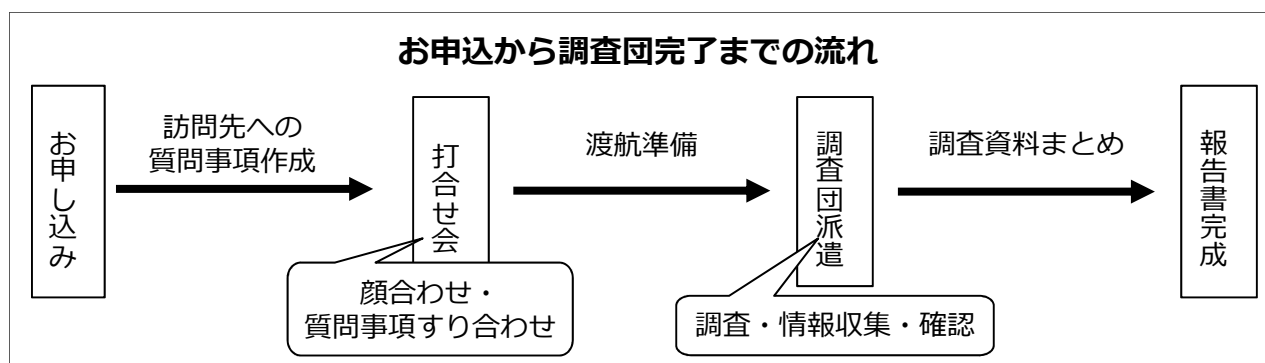
#### SMRの取組

現時点で直接SMR建設サイトではありませんが、Duke EnergyはSMR検討を継続しており、  
AIデータセンター向け安定電源議論に有用です。

# 『第2次米国・カナダSMRと次世代原子力サプライチェーン調査団』

## -参加要項-

- 1. 募集人員**：10名
- 2. 参加費**：¥ 1,900,000-（税別 お申込金50万円（消費税別）を含む）  
※日程その他に変更が生じた場合には、参加要項などに変更がありますことを予めご了承ください。
- 3. ホテル**：一人部屋
- 4. 通訳・プロジェクトマネージャー**：現地同行
- 5. 総合事務局**：株式会社アジア技術移転機構  
東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号 TEL: 03-6229-1950
- 6. 運営実施**：観光庁長官登録旅行業者
- 7. 申込方法及び申込締切**：添付の参加申込書に必要事項をご記入の上、以下のものをご送付ください
  - ・参加者のパスポートの顔写真のついたページのカラーコピー
  - ・名刺のコピー（和文・英文共）
  - ・記入済み参加申込書
  - ・顔写真データ以上を、**2026年6月15日（月）までに**、E-mail ([gyomu1@jef-site.or.jp](mailto:gyomu1@jef-site.or.jp))宛お送り下さい。担当者よりご連絡申し上げます。  
※稟議の都合上、お申込みが締切日を過ぎる場合や、参加者にご変更の可能性がございます場合には、お手数ですが、日本技術者連盟（電話03-6229-1946）までお問い合わせ下さい。  
※打合せ会の日程につきましては、改めてご案内申し上げます。
- 8. 代金支払**：一般社団法人日本技術者連盟の総合事務局 株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。  
期日までにお振込み下さいますよう、お願い申し上げます。



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX: 03-6229-1940

E-mail: [gyomu1@jef-site.or.jp](mailto:gyomu1@jef-site.or.jp)

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <https://www.wkx21c.org>

『第2次米国・カナダSMRと次世代原子力サプライチェーン調査団』  
日程表

| 2026年7月12日(日)～7月19日(日) 8日間 |             |                          |                      |                                     |  |                       |
|----------------------------|-------------|--------------------------|----------------------|-------------------------------------|--|-----------------------|
| 日次                         | 月・日・曜       | 都市名                      | 交通機関                 | 現地時間                                | スケジュール   | 食事                    |
| 1                          | 7/12<br>(日) | 羽田<br>シカゴ<br>トロント        | NH112<br><br>NH7806  | 10:40<br><br>8:40<br>12:55<br>15:46 | 羽田 東京国際空港発<br><br>シカゴ・オヘア国際空港着<br>シカゴ・オヘア国際空港発<br>トロント・ピアソン国際空港着   | 機内食<br><br>昼 ○<br>夜 ○ |
| 2                          | 7/13<br>(月) | トロント                     | 地上交通                 |                                     | Organization of Canadian Nuclear Industries (OCNI) 視察<br><br><br>トロント泊   | 朝 ○<br>昼 ○<br>夜 ○     |
| 3                          | 7/14<br>(火) | ダーリングトン                  | 地上交通                 |                                     | Darlington Nuclear Generating Station 視察<br><br>Darlington New Nuclear Project (DNNP) /<br>Darlington SMR Site 視察<br><br>トロント泊 | 朝 ○<br>昼 ○<br>夜 ○     |
| 4                          | 7/15<br>(水) | トロント<br>ワシントン<br>ジャクソンビル | AC3937<br><br>AC4257 | 9:44<br><br>11:20<br>12:50<br>14:27 | トロント・ピアソン国際空港発<br>ワシントン・ダレス国際空港着<br>ワシントン・ダレス国際空港発<br>マックギー・タイソン空港着<br><br>ジャクソンビル泊  | 朝 ○<br>昼 ○<br>夜 ○     |
| 5                          | 7/16<br>(木) | オークリッジ                   | 地上交通                 |                                     | Tennessee Valley Authority, Clinch River<br>Nuclear SMR Project 視察<br><br>ジャクソンビル泊   | 朝 ○<br>昼 ○<br>夜 ○     |
| 6                          | 7/17<br>(金) |                          |                      |                                     | 午前中移動<br><br>午後 Dow Chemical 視察<br><br>ミッドランド泊   | 朝 ○<br>昼 ○<br>夜 ○     |
| 7                          | 7/18<br>(土) | ミッドランド<br>シカゴ            | Air<br><br>NH7006    | 12:15                               | 移動<br><br>シカゴ・オヘア国際空港着<br>シカゴ・オヘア国際空港発   | 朝 ○<br>機内食            |
| 8                          | 7/19<br>(日) | 羽田                       |                      | 15:25                               | 羽田 東京国際空港着   | 機内食                   |

※上記日程の記載内容は予定であり、訪問先を含め、今後変更になる場合があります。

NH: 全日空    AC:エア・カナダ    UA: ユナイテッド航空

## 参加費に含まれるもの

### I) 旅行上の諸費用

- 団体エコミークラス航空運賃
- 燃油特別付加運賃、空港税等
- ホテル宿泊費（税・サービス料含む）
- 食事代（日程記載分。飲物は含まず）
- 現地陸上交通費（空港・ホテル・視察先への車代、ガイド代、列車代、チップ代等）
- 会議参加費及び施設等見学費
- 団長・通訳・プロジェクトマネージャー同行費用

### II) 現地諸機関折衝及び手配料

- 現地 手配費用
- 現地 事前打合せ出張等諸費用

### III) 企画・運営業務費など

- 企画運営費及びコーディネート費
- ツアー管理費
- 事前打合せ会/調査関連資料提供費
- 調査報告書作成費 他

## その他

- ◆ 参加費は、2026年4月30日時点の運賃の10名の参加者数に準拠したものです。ご出発前に、参加人員や燃油特別付加運賃に大幅な変更があった場合、参加費用や参加条件が変更になる可能性もございますので予めご了承下さい。

## 参加における注意事項

### ■ 海外旅行保険について

ご出発前に、特に以下の点をご考慮の上、海外旅行保険にご加入頂けますよう、お願い申し上げます。所属先企業としてご加入されている場合は、事前に補償内容についてのご確認をお願い致します。

- 提携病院の有無（あればその病院名、住所、通訳サービスの有無、医療費一時支払必要性の有無など）
- 飛行機が遅延した際の費用保障
- 保険会社名、保険加入番号、緊急時連絡先
- 補償限度額（入国時に、補償額への条件を設けた海外旅行保険加入を義務付けている国がございます）

### ■ 渡航前準備について

訪問先の入国時に、査証が必要となる場合がございます。

査証取得のお手続き、費用のお支払い等については、ご参加者様ご自身にてお願い致します。

詳細につきましては、事務局にお問い合わせください。また事前打ち合わせ会でも、詳しくご説明する予定です。

## 一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

|    |  |  |
|----|--|--|
| 会長 | 村上 雅人                                  | 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 監事、前芝浦工業大学学長、工学博士  |
| 顧問 | 野々内 隆<br>斎藤 信男<br>松井 一秋                | 元 通商産業省資源エネルギー庁 長官元一般財団法人経済産業調査会 理事長<br>慶應義塾大学 名誉教授 工学博士<br>一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問                                      |
| 理事 | 井戸田 勲<br>梶原 豊<br>浮舟 邦彦<br>内藤 香<br>林道 寛 | 一般社団法人日本技術者連盟 専務理事<br>高千穂大学 名誉教授 経営学博士<br>学校法人滋慶学園 総長 Ph.D.<br>元 公益財団法人核物質管理センター理事長<br>元 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 バックエンド推進部門長 |

## 参加費に含まれないもの

原則として左記以外は含まれません。その一部を例示します。

- 渡航手続き諸費用（旅券取得費用、渡航手続取扱料金等）
- 個人的経費（電話代、クリーニング代、チップ、飲み物代等）
- 集合時及び解散後の交通費
- 超過手荷物料金
- 任意の海外旅行傷害保険費用
- ご自身の障害・疾病に関する医療費

## キャンセル規定（特別キャンセル規定）

- お申し込み後～旅行開始日の31日前まで：申込金50万円（税別）に加え、航空券・宿泊・現地手配等に要した取消料の実費。
- 旅行開始日の30日前～3日前まで：参加費の50%、及び企画手配料30万円。ただし、航空券や現地地上手配等の取消料の実費が参加費の50%を超える場合は、当該実費総額を優先して適用します。
- 旅行開始日の前々日以降：参加費の100%（全額）
- ※戦争、内乱、テロ、自然災害等の不可抗力により、当事務局が催行中止を判断した場合、あるいは参加者が渡航不能となった場合においても、すでに発生している航空会社・ホテル等へのキャンセル料実費、および企画手配料については、参加者のご負担となります。

主催 : 一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation : JEF)  
総合事務局 : 株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. : ATTO)  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号  
TEL : 03-6229-1946 (JEF) / 03-6229-1950 (ATTO)

## 『第2次米国・カナダSMR次世代原子力サプライチェーン調査団』 参加申込書

一般社団法人 日本技術者連盟（J E F）行

|  |   |                                   |          |
|--|---|-----------------------------------|----------|
| フリガナ   |   |                                   |          |
| 会社名・団体名  |   |                                   |          |
| 所属名/役職名  |   |                                   |          |
| フリガナ   |   | 生年月日                              | 西暦 年 月 日 |
| 参加者氏名  |   |                                   |          |
| パスポート記載名<br>(ローマ字 姓名)  |   | 英文表記名<br>(Mr. Ms. Dr. Ph.D.なども記載) |          |
| E-mail   |   | 携帯電話番号                            |          |
| 会社住所   | 〒 -   |                                   |          |
| 電話番号   |   | FAX番号                             |          |
| 自宅住所   | 〒 -   |                                   |          |
| 電話番号   |   |                                   |          |
| フリガナ   |   |                                   |          |
| 担当責任者名<br>今回の参加について<br>状況をご存知の方  |   |                                   | 印        |
| 所属名/役職名  |   |                                   |          |
| 電話番号/E-mail  |   |                                   |          |
| 旅券（パスポート）について<br>今回の旅行に必要な旅券を<br>お持ちですか。<br>(日本帰国日より3か月以上の<br>残存期間が必要) |   |                                   |          |
| ① はい   | 旅券番号：   | 有効期限                              | 西暦 年 月 日 |
| ② いいえ  | 取得予定日   | 年 月 日 ( 月 日までに必ず取得してください)         |          |
| 強いアレルギーなど<br>ございますか  |   |                                   |          |
| 通信欄<br>ご質問・ご希望等  | マイレージをお持ちの方は番号をご記載ください(例 JAL 1234567、ANA 2345678 他) |                                   |          |

### 個人情報保護方針

旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますので、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に全力を尽くします。

#### 1. 個人情報保護利用の目的

お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます）を手配するために必要な範囲で情報を利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

#### 2. 個人情報の開示・提供

下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報第三者に開示・提供いたしません。

- ア. 本人の同意がある場合
- イ. 旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。
- ウ. 法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3. 個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。

企画主催：一般社団法人日本技術者連盟

<http://www.jef-site.or.jp> / <http://www.wkx21c.org> / E-mail : [gyomu1@jef-site.or.jp](mailto:gyomu1@jef-site.or.jp)

総合事務局：株式会社アジア技術移転機構  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL : 03-6229-1950  
FAX : 03-6229-1940